

調査報告

本学学生の幼稚園・保育所における食の思い出調査

上 羽 緑・古 郡 曜 子

Investigation of Eating Habit "Memories" in "Kindergarten and Day Nursery" among Junior College Students

UEBA Midori and FURUGORI Yoko

I. はじめに

昨今、「食育」への関心が高まっている。厚生労働省は「食育基本法」を2005年7月に施行し、「食」の重要性を述べて教育機関や家庭での食生活の育成を目指している¹⁾。

これに先立ち、厚生労働省から2004年3月に「楽しく食べる子どもに」—保育所における食育に関する指針—²⁾が通知された。その目的は「現代を最もよく生き、かつ、生涯にわたって健康で質の高い生活を送る基本としての『食を営む力』の育成に向け、その基礎を培うこと」としている。

保育士・幼稚園教諭を目指す学生は、「食育」の役割³⁾を自覚し、実践しなければならない。「幼稚園・保育所」での「食育実践」として「菜園活動、調理体験、行事食」など⁴⁾があげられる。幼児期における社会性を育む公共機関での「食」の体験は重要である。

そこで、本学学生の「幼稚園・保育所」における印象的な食に関する思い出を探って傾向を把握し、「食育」実践力育成のための基礎資料とするものである。

II. 調査方法

調査対象は、本学幼児保育学科の1年生129名である。調査方法は質問紙による自由記述で実施した。記述内容は、「幼稚園または保育所通園期での食べることにに関する思い出・エピソード（出来事）」とした。調査期間は2006年4～5月であった。

分析方法は質的研究法のエスノグラフィーの分析方法⁵⁾を参考にして、記述の内容にそってコーディング（種類ごとに分類）し、傾向を把握した。

Ⅲ. 調査結果と考察

1. 属性と内容の概要

調査対象者は、男子学生が26名、女子学生が103名である。すべてが有効回答であった。通園先の種類を図1に示した。「幼稚園」が55%、「保育所」が31.8%、「両方に通園した」が1.9%、「どちらにも行っていない」が1.6%、「不明」が0.7%であった。

「思い出・エピソードを覚えているかいないか」を図2に示した。「思い出・エピソードを覚えている」が91.5%、「覚えていない」が8.5%であった。思い出・エピソードの総数は140件で、129名中11名の学生が、2つの思い出・エピソードを記述した。3つ以上は無かった。

「思い出・エピソード」の内容は次の3つに分類し、図3に示した。一つ目は感情的な表現のない「様子の中の記述」が47.9%であった。

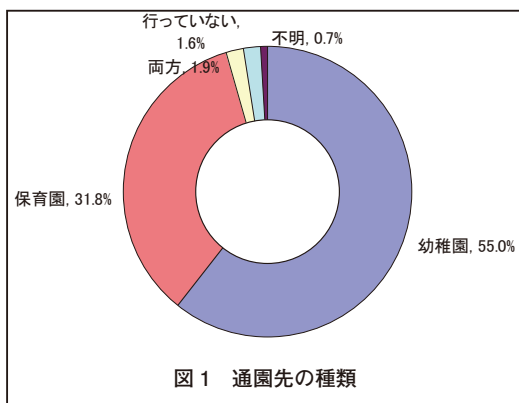


図1 通園先の種類

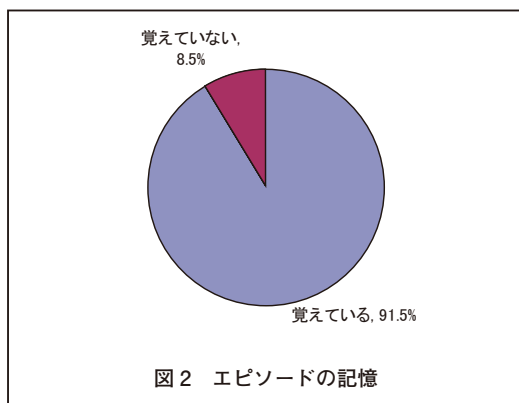


図2 エピソードの記憶

これは、学生が記憶の中で出来事のみを思い出して記述したものである。二つ目は「楽しかった、良かった」と良い感情を伴った思い出が35%であった。三つ目は「怒られた、嫌だった」という良くない感情を伴った思い出が17.1%であった。

2. 「様子のみ」の内容

「様子のみ」の分類を図4に示した。「幼稚園・保育所での全体の様子」40記述と「幼稚園・保育所での自分の様子」27記述の二つに分類することができた。「全体の様子」は次の4項目に分類した。「行事に関して」が20記述、「食事の形態や状態」が7記述、「おやつや給食の内容」が7記述、「その他」として、それぞれに共通性がみられない全体の様子が6記述であった。「自分の様子」は次の4項目に分類できる。「食べるのが遅い」が8記述、「食べ物の好き嫌い」が6記述、「弁当」に関して5記述、それぞれに共通性のみられない「その他」が8記述であった。

「幼稚園・保育所での全体の様子」の記述内容を表1に示した。「行事」に関する項目では「餅つき」が6記述であった。更に「焼いも」が4記述で、「じゃがいも」に関して2記述あった。他に「カレー」や「かまくら」、「発表会」に関する食の思い出があった。「食事形態」に関する項目は、「テーブルや外などの食事場所」に関する記述が5つあり、通常とは異なる形態で

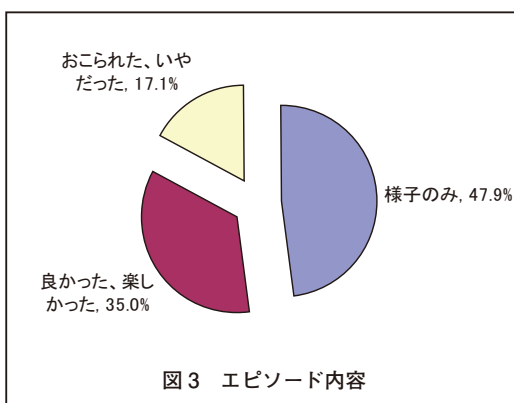


図3 エピソード内容

の食事場所に思い出があることが分かった。「給食・おやつ」の項目では、「弁当」、「給食」、「おやつ」それぞれの存在が印象深かった。「おやつ」では食べた菓子の印象が強く残り、他には残りご飯で作ったおにぎりとお茶に関しての印象深いことが分かった。「その他」の項目では、それぞれ「肝油」や「土曜日」、「自由遊び」、「うがい」などの出来事が印象的であることが分かった。特に、園長先生との関わりを記述したものが2つあった。

「幼稚園・保育所での自分の様子」の内容を表2に示した。「食べるのが遅い」の項目では遅い事実を思い出す記述が7つあった。あと1つは「無理やり」の言葉があり、様子のみの記述ではあるが良い印象とは思われなかった。「好き嫌い」の項目では、自分自身の偏食に関する記述が5つあり、印象として残っていることが分かった。また、偏食の友達をかばっての行為が1つあった。「弁当」の項目では、弁当を作ってもらっていることへの記述が3つと、おか

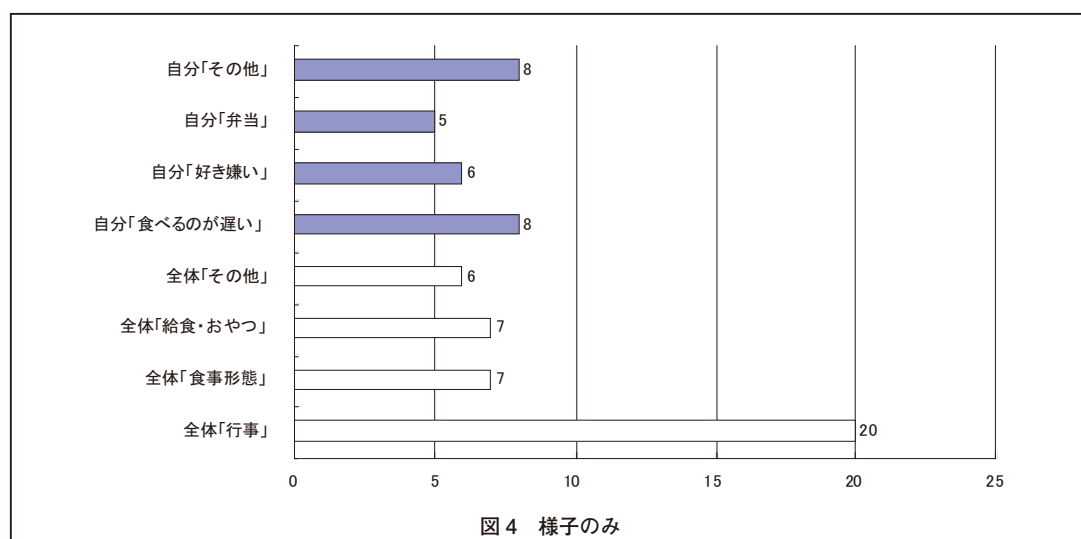


表1 「食に関する幼稚園・保育所での全体の様子」

	行 事	食事形態	給食・おやつ	その他
内 容	①餅つき (6) ②皆でつくった焼きいも (2) ③落ち葉で焼きいも (2) ④誕生会のごはん (2) ⑤園の畑で作ったジャガイモのパーティー ⑥芋ほりをして皮をむいてカレーを作った ⑦お泊り会でカレーを作った (野菜を切る) ⑧かまくらでおにぎりを食べた ⑨発表会で食べたパンケーキ ⑩だんご作り ⑪そば作り ⑫皆で料理を作った	①自分たちでテーブルの準備をした ②積み木をテーブルにしてホールで食べた ③食事前のお祈りをした ④外に出て食べた ⑤イスを机代りにして丸くなって食べた ⑥皆と食べたこと ⑦2クラスを1つにして、ゴザの上で輪になりお弁当を食べた	①弁当の日と給食の日があった (2) ②給食があった ③お菓子を食べた ④菓子パン、カステラを食べて麦茶を飲んだこと ⑤残ったご飯で塩おにぎりを作った ⑥お茶がぬるかった	①肝油を食べた (2) ②土曜日にパンを食べた ③園長先生の手品で出てきたうどんを皆で食べた ④月に何度か園長室で園長先生と弁当を食べた ⑤食べた人から自由遊びを始めるので皆一生懸命食べた ⑥番茶でうがいをした
数	20 (作った7)	7	7	6

ずに関する記述が2つあった。「その他」の項目では、「卵焼き」や「お茶」、「牛乳」「味噌汁」、「バナナ」といった料理や食品に関する印象と、先生に関する出来事が思い出として残っていることが分かった。

3. 「良かった・楽しかったこと」の内容

「良かった・楽しかったこと」の分類を図5に示した。「幼稚園・保育所での全体の様子」25記述と「幼稚園・保育所での自分の様子」16記述

述、「先生の対応」4記述の三つに分類することができた。「全体の様子」は次の4項目に分類した。「行事に関して」が17記述、「おやつや給食の内容」が9記述、「食事の形態とマナーの状態」が3記述、「その他」としてそれぞれに共通性がみられない全体の様子が2記述であった。「自分の様子」は次の2つに分類できた。「弁当」が11記述、共通性のみられない「その他」が4記述であった。「先生の対応」に関しては

表2 「食に関する幼稚園・保育所での自分の様子」

	食べるのが遅い	好き嫌い	弁当	その他
内 容	①食べるのが遅かった（4） ②最後まで食べていた ③遅くて無理やり食べた ④食べるのが遅くて、無理やり年少クラスに連れて行かれた ⑤量が多くてご飯を残していた	①嫌いなおかずがあった ②好き嫌いができなかった ③ピーマンを食べる時吐きそうになった ④豆パンの豆を取って食べた ⑤ホットミルクが飲めなかった ⑥好き嫌いがなく、何でも食べたが、小学校で好き嫌いが出た ⑦友達のきらいなトマト（残すと先生に怒られるので）をもらい自分のポケットに入れてトイレで食べた	①お母さんの手作りお弁当（2） ②チキチキボンを入れてもらった ③ご飯を食べてからおかずを食べていたことを先生から母に知らされていた ④弁当を忘れてみんなからおかずを1つずつもらった	①卵焼きをいっぱい食べた ②先生手作りのごちそう ③やかんに入っているお茶 ④鼻から牛乳が出たこと ⑤牛乳の早飲みをして、友達が吹き出したこと ⑥味噌汁の味 ⑦バナナの皮でころぶか実験したこと ⑧先生がおにぎりの銀紙でバイクを作ってくれたこと
数	8	7	5	8

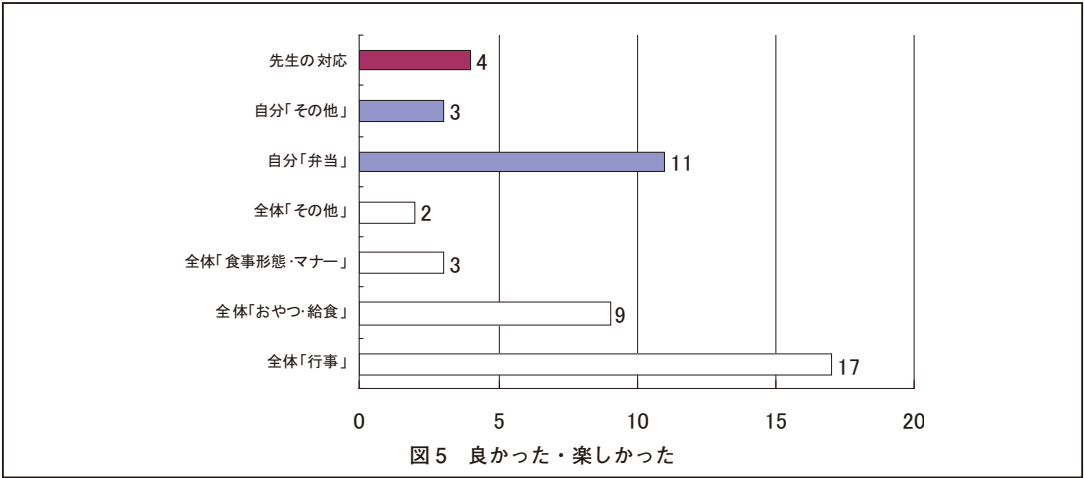


表3 「食に関する幼稚園・保育所での良かった・楽しかったこと（全体の様子）」

	行 事	おやつ・給食	食事形態・マナー	その他
内 容	①餅つき（4） ②遠足のお弁当（2） ③ジャム作り ④祖母や母と料理を作る行事 ⑤節分に自分たちで料理 ⑥お誕生会のケーキ ⑦クリスマスのケーキ ⑧お泊り会のカレー ⑨月に一度のバイキング ⑩外でスイカを食べた ⑪焼きいもパーティー ⑫はつか大根を育てて食べた ⑬さくらんぼ狩り	①おやつ（の時間）（4） ②おやつと給食（2） ③おやつ（の準備） ④シチューが好き ⑤クロワッサン	①お弁当の時間が静かだった ②「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつ ③みんなと食べた	①近くで作られた牛乳 ②カステラの箱で作った工作
数	17	9	3	2

表4 「食に関する幼稚園・保育所での良かった・楽しかったこと（自分の様子）」

	弁 当	その他
内 容	①お母さんの作ったお弁当（7） ②お弁当を友達と交換（2） ③お母さんがキャラクター（アンパンマンなど）のお弁当を作ってくれた ④たこ焼きが入っていた	①箸の持ち方が直った ②何でもおいしかった ③クレヨンを食べた気がする
数	11	3

表5 「食に関する幼稚園・保育所での良かった・楽しかったこと（先生の対応）」

	先生の対応
内 容	①飲めない牛乳にココアを入れてくれた ②嫌いな牛乳を半分にしてくれた ③先生に「食べなさいと言われたくて」、わざとご飯を残した ④お弁当のとき先生が自分の班に来てくれた時、すごく嬉しかった
数	4

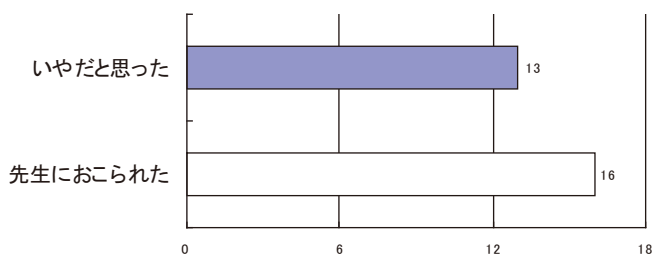


図6 おこられた・いやだった

表6 「食に関する幼稚園・保育所での怒られた・嫌だったこと」

	先生に怒られたこと	嫌だったこと
内 容	①嫌いなものを食べられなくて怒られた(3) ②牛乳が飲めなくて怒られた(3) ③弁当がきらいで怒られた ④たくあんを無理に食べさせられた ⑤柿を残して怒られた ⑥納豆を食べさせられて泣いた、いまでも嫌い ⑦おからを泣きながら食べた ⑧ピーマン、たまねぎを泣きながら食べた ⑨さくらでんぶを一人残されて食べたこと ⑩「きまり」でダメなお弁当のおかず交換をよくした ⑪牛乳アレルギーの友達が怒られて、無理に飲んでアレルギー反応が出た ⑫食べるのが遅い男の子がいつも怒られて泣きながら食べていた	①他の子の弁当がきれいであらやましかった(2) ②体が弱くて弁当の思い出がない ③納豆スパゲッティを弁当に持たされた ④甘酒がまずかった ⑤嫌いなしじみをわざと床に落とした ⑥牛乳を飲むとき ⑦好き嫌いを注意されて残した ⑧給食の量が多くて嫌だった ⑨早く食べなさいと言われた ⑩食べるのが遅くて指人形の気に入ったものを選べなかった ⑪食べるのが遅くてあせて食べた ⑫皆と食べる給食
数	16	13

4記述あった。

「幼稚園・保育所での全体の様子」の記述内容を表3に示した。「行事」に関する項目では「もちつき」が4記述あった。「遠足」が2記述、「ジャム作り・料理作り」、「誕生会・クリスマス会・お泊り会・バイキング」の行事、「スイカ・焼いも・はつか大根・さくらんぼ」といった食べ物を扱った行事が良かった・楽しかった思い出として残っていることが分かった。「給食・おやつ」の項目では、「おやつ」が7記述あり、楽しみの一つとしての「おやつ」が印象に残っていることが分かった。その他、「シチュー」「クロワッサン」の食べ物を扱った記述もあった。「食事形態・マナー」では「静か」、「あいさつ」、「共食」の印象が記述されていた。「その他」では、「近くで作られた牛乳」と「箱の利用」であった。

「幼稚園・保育所での自分の様子」の記述内容を表4に示した。「弁当」に関する項目では「お母さんの作った弁当」が8記述で、「友達との弁当交換」が2記述、「たこやき」が1記述であった。「その他」の項目では、「箸の持ち方がなかった」、「何でもおいしかった」、また「クレヨンを食べた気がする」等の記述もあった。

「幼稚園・保育所での先生の対応」の記述内容

を表5に示した。「きらいな牛乳への対応」が2記述、「先生との交流に関して」が2記述あった。どちらも先生の気遣いを感じて嬉しかった印象である。

4. 「怒られた・嫌だったこと」の内容

「怒られた・嫌だったこと」の分類を図6に示した。「先生に怒られた」が16記述、「嫌だった」13記述の2つに分類することができた。更に、それぞれの内容を表6に示した。「先生に怒られた」では、「偏食を怒られた」ことが13記述であった。「嫌いなおかずの交換」が1記述、「友達の様子」が2記述であった。「嫌だった」では「お弁当に関して」が4記述、「好き嫌いに関して」が3記述、「食べるのが遅いことに関して」が3記述、「給食の量の多さ」と「給食そのものに関して」がそれぞれ1記述であった。

これらのことから、「怒られた・嫌だった」ことには、「先生の対応」と「偏食」が関係していることが分かった。また、「食べるのが遅い」ことに嫌な記憶があることも分かった。

Ⅳ. まとめ

本学学生の「幼稚園・保育所通園期における食の思い出」としては、感情的な表現のない「様子のみの記述」が47.9%であった。「楽しかった、良かった」という良い感情を伴った思い出が35%であった。「怒られた、嫌だった」の良くない感情を伴った思い出が17.1%であった。

「幼稚園・保育所での自分の様子」の内容では、「食べるのが遅い」という当時遅かった事実を思い出す記述が7つあった。

「幼稚園・保育所全体の様子」の内容では、「行事」に関する項目で、主に「餅つき」が4記述、「遠足」の2記述が良かった・楽しかった思い出として残っていることが判明した。

「幼稚園・保育所での先生の対応」の内容では、「嫌いな牛乳への対応」が2記述、「先生との交流に関して」が2記述あった。どちらも先生の気遣いを感じて嬉しかった思い出でとして印象深く残っている記述であった。

「良かった・楽しかったこと」の内容では、「幼稚園・保育所での全体の様子」25記述と「幼稚園・保育所での自分の様子」16記述、「先生の対応」4記述の三種に分類することができた。

「怒られた・嫌だった」では、「先生に怒られた」が12記述、「嫌だった」12記述の二種に分類することができた。

今後この調査は、保育者を目指す学生の「食育」への意識を育成するための基礎資料として活用して行きたい。更に詳しい傾向を把握し、学生の「食育」への関心を高めることに繋げていきたい考えである。

引用・参考文献、HP

- 1) 厚生労働省HP http://www8.cao.go.jp/syokuiku/syoku_suisin.pdf
- 2) 厚生労働省HP http://www.i-kosodate.net/mhlw/i_report/eat_edu/report2/index_c.html
- 3) 亀城和子、新藤由喜子 他、保育所の食事を通して食育を，学建書院（2004）p.2
- 4) 子どもの食生活と保育－小児栄養－，植田玲子 編，樹村房（2003）p.162
- 5) 佐藤郁哉 フィールドワークの技法：問いを育てる，仮説をきたえる 新曜社（2002）p.232－234

（2007年1月25日受稿）

Abstract

This research investigated "Memories" concerning eating habits of college students when they were in "Kindergarten and day nursery", and an attempt was made to understand the tendency. The result is assumed to be the basic material for the promotion of student's "Shokuiku" power.

The result was as follows:

There were a total of 140 descriptions of "memories."

1) "Description of the sight" was 47.9%. "It was good when felt happy" was 35%. "It was unpleasant" was 17.1%.

2) In "My description of the appearance", "It took time to eat" there were 8 items.

3) There were 12 items for "Description of a happy event." Four items related to the "Description with the teacher's gladness."

4) There were 16 items in "Description of being scolded by the teacher." The unpleasant memories were described as "It was an unbalanced diet eaten slowly."

Keyword="Shokuiku" (食育)